

長崎県の「いま」を伝える広報誌

つたえる県 ながさき

TSU TA ERU KEN · NAGA SAKI

2025

令和7年

10

vol.114

P2 地域特集 **kon-ne西海**

P4 県政特集 **結婚の希望がない、安心して
子どもを産み育てられる長崎県に**



今月の読者プレゼントはコチラ!

読者プレゼント

ジェラートセット

詳しくはP15をご覧ください。

30名様

県のウェブサイト
に音訳版を掲載して
います



文化をみんなに



ながさきピース 文化祭2025

第40回国民文化祭、第25回全国障害者芸術・文化祭

9月14日(日)→11月30日(日)

「ナガサキの未来は君に託すよ」プロジェクト

長崎県出身のプロから演劇と音楽のレッスンを受けた県民の皆さんが成果発表を行います。



演劇(講師:金沢知樹氏)

とき 10月25日(土)~26日(日)

ところ チトセピアホール(長崎市千歳町)



文化祭の開閉会式の総合演出も務める脚本家・金沢氏がレッスン参加者と共に作り上げる「演劇」を披露します!



音楽(講師:平戸祐介氏)

とき 11月15日(土)~16日(日)

ところ アミュプラザ長崎かもめ広場(長崎市尾上町)



「NAGASAKI CITY JAZZ 2025」でジャズピアニスト・平戸氏とレッスン参加者によるステージセッションを披露します!



ながさきピース文化祭2025
わたぼうしコンサート

とき 10月5日(日) 13時開場 13時30分開演

ところ 長崎市民会館(長崎市魚の町)



障害のある方々の“心の詩”を、音楽の持つ豊かな表現力で伝えます!



アンケートに答えて
ペア宿泊券、長崎県産品を当てよう!

文化祭の開催期間中、文化芸術の向上・発展の参考とするため各イベント会場で来場者アンケートを行っています!

アンケートに回答された方の中から抽選で、ヒルトン長崎ペア宿泊券や県産品の詰め合わせをプレゼントします♪会場で文化芸術に触れた感想をぜひお寄せ下さい!!



※写真はイメージです

11月まで本県で開催している「ながさきピース文化祭2025」のイベント情報をご紹介します。

問合せ 長崎県実行委員会事務局(県のながさきピース文化祭課内) ☎ 095-895-2765



つたえる県
ながさき

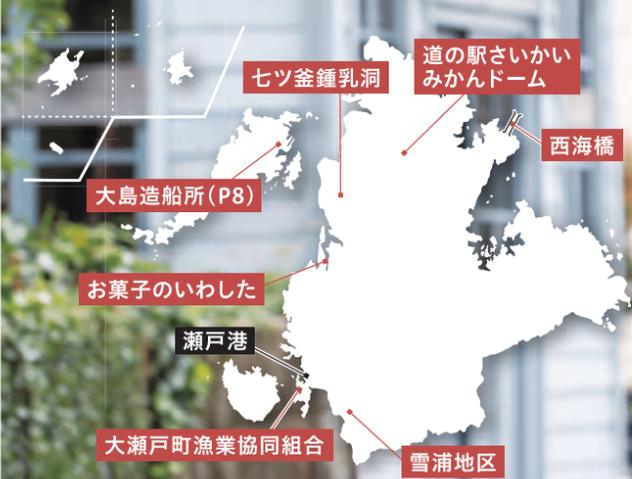
vol.114 2025年10月号
(発行)長崎県広報課
〒850-8570(住所不要)
☎095-824-1111
(デザイン)株式会社 長崎新聞社



大人が楽しむ姿見せ 子どもたちに伝える



雪浦ウィーク実行委員会
会長 久保桂奈さん



実家の酢造で働くことになりました。地元では同世代の仲間が、かつての大人と同じように地域行事で指導する立場になっており、「まちづくりに」としてではなく、地域の営みとして自然に取り組んでいて、気が付いたら私も当たり前のようにその輪に加わっていた」と振り返ります。

つなぐ大きな役割も果たし、現在は地域住民が文化・芸術の取り組みを披露する貴重な機会になっています。活動の根底には地域に対する思いがあります。「海、山、川。それに文化と人のつながり。何もないけれど、何でもあるのかもしれない」。その雪浦の魅力を子どもたちにも伝えたいと考えています。「大人が真剣に楽しみ、真剣に取り組むことが何よりかっこいい。その姿を子どもたちに見せることが一番の継承だと思う」。父親たちから引き継いだバトンを次代につなぐため、しっかりと握りしめています。

表紙のコト

七ツ釜鍾乳洞

長崎県唯一の鍾乳洞。35の洞窟が確認されており、それらを総称して「七ツ釜鍾乳洞」といいます。洞窟の中を進むと6メートルの滝や直径60センチメートルの大石柱などが次々と現れ、神秘的な世界が広がります。



西海市観光協会の皆さん
「10月13日～11月3日に『七ツ釜鍾乳洞と里山の秋まつり』を開催します。見頃を迎えるコスモスや無料開放する「化石の森」を楽しめます。1年を通してイベントを企画していますので、ぜひお越しください。(西海市観光協会の佐藤施設長)」

NPO法人西海市観光協会 七ツ釜鍾乳洞事務所

ところ 西海市西海町中浦北郷2541-1
営業 4月～9月 9時～18時(最終受付17時30分)
10月～3月 9時～17時(最終受付16時30分)
※年末年始を除く
☎ 0959-33-2303

名物バス停そっくりの「あらかぶケーキ」



バス停そっくりに作られた「あらかぶケーキ」

お菓子のいわした

西海市崎戸町内に設置されている鱷ノ浦アラカブバス停をそっくり模して誕生した「あらかぶケーキ」。西海市の魅力をケーキで表現したいという店主の思いで考案されました。レアチーズのブリュレやムース、スポンジを、生クリームや寒天でコーティングしています。

ところ 西海市西海町七釜郷567
営業 9時～18時
※月曜定休
(月曜祝日の場合火曜定休日)
☎ 0959-33-2535



オーナーシェフ
岩下武士さん



豊かな海流が育むブランドタコ「あべす蛸」



身が引き締まり肉厚な「あべす蛸」

大瀬戸町漁業協同組合

五島灘の潮の流れが速い海域で取れるマダコを、七福神のえびす様にちなみ「あべす蛸」としてブランド化。水揚げ後すぐに塩もみして浜ゆでし、真空パックにしています。身が引き締まり、肉厚なのが特徴です。塩味が利いているので、そのままでもおいしく召し上がれます。

ところ 西海市大瀬戸町瀬戸福島郷1432-2
営業 月～金曜 9時～16時
※祝日、年末年始を除く
※「あべす蛸」は同漁協や西海市内の直売所などで販売
☎ 0959-22-0039

今年は
数年ぶりの
豊漁です



宮崎祐輔さん

西海市大瀬戸町雪浦地区で5月に開かれる町歩きイベント「雪浦ウィーク」。父親が仲間と共に始めたその姿を見て育ち、そばで支え、まちづくりのバトンを引き継いだ女性がいいます。

雪浦ウィークは、どこか懐かしい町並みが残る同地区の飲食店や工房、民家などを舞台に住民との交流が楽しめ、多くの行楽客でにぎわいます。

1999年にイベントを始めた住民の一人、川添酢造4代目の故川添成行さんの長女として、久保桂奈さんは生まれました。

雪浦くんちやペーロン、鬼火焚き。久保さんは幼い頃から、子どもも主役になれる地元の祭りが大好きでした。「真剣に行事と向き合う、大人の背中もかっこよかった」と懐かしみます。成長とともに地域づくりに関心を持つようになり、地元の高校を卒業後、長崎大学環境科学部に進学。「当時から関心はあったが、自分が地元に戻ってまちづくりに関わるとは思っていなかった」と笑顔で話します。

転機は20代半ば。大学卒業後に勤務していた県内の出版社を退職し、

道の駅さいかい みかんどーム



半円形の大きなドーム形テントが目印の道の駅。西海市の生産者が作る特産品や、長崎県の逸品がそろっています。旬の食材を使ったジェラートも人気です。10月～3月は同市名産のみかんが並びます。

さいかい丼フェア



西海市内の飲食店が、地元の豊かな農水産物を使った特色ある丼を提供するイベント。今年は10月・11月の2カ月間、市内20店舗が参加し、「スイーツ丼」も登場。各店が趣向を凝らした絶品丼を味わってみませんか。

地域のニューストピックを紹介 西海橋架橋70周年・国重要文化財指定5周年記念シンポジウム

10月18日に架橋70年を迎え、西海橋の架橋70周年と国重要文化財指定5周年を記念するシンポジウムが開かれます。西彼杵半島発展の礎を築いた西海橋の歩みを、架橋技術、西海国立公園との関係、怪獣映画によるコンテンツツーリズムなどの観点で振り返ります。※シンポジウムへの参加は事前申込制です



妊娠・出産から子育てに向けた支援

妊活や不妊に関する悩み相談、不妊治療費の助成など妊娠・出産から子育てまでさまざまな支援を行っています。

妊活LINEサポート

妊活や不妊に関する悩みや疑問について専門家にLINEで気軽に相談ができます(3回まで無料)。

利用方法

- ①右記二次元コードまたはLINEのID検索から登録
(ID:@famione-support)
- ②クーポンコード入力
ngsk長崎県〇〇市(町)
※〇〇にはお住まいの市町名が入ります



不妊治療費助成

不妊治療のうち、生殖補助医療と併せて行われる先進医療に要する費用の一部を助成します。

助成額

1回の治療周期で要した先進医療にかかる費用の7割(上限5万円)
※保険診療分は対象外

一般不妊治療費・生殖補助医療費

保険適用 (7割)	自己負担 (3割)	+	先進医療 自己負担 (10割)
県助成 (7割 ※5万円上限)			自己負担 (3割)

対象

治療が終了した日に
県内にお住まいの夫婦(事実婚含む)

※詳しくは、ウェブサイトをご覧ください

長崎県 不妊治療費助成



妊娠後の支援

妊娠後の経済的な負担軽減を図る支援給付と相談支援を行っています。

- ・妊婦給付認定後: 5万円
- ・胎児の数の届出後: 5万円×胎児の数

※詳しくは、お住まいの市町の窓口にお問い合わせください

出産後の支援(産後ケア事業)

出産後、女性の心や体は大きく変化します。県内の市町では、「夜泣きで眠れない」「授乳がうまくいかない」「話を聞いてほしい」など不安や疲れを感じているお母さんたちをサポートする事業を行っています。

助産師や看護師などの専門スタッフがサポートし、赤ちゃんやお母さんが安心できる環境を整えています。

- ・育児の相談、授乳のサポート、お母さんの体調ケア
- ・施設での日帰りケア、宿泊型ケア



※詳しくは、お住まいの市町の窓口にお問い合わせください

こどもの医療費助成

高校生世代までを対象に、病気やけがにかかる医療費の一部を助成しています。

<自己負担額>

入院・通院 1医療機関ごとに1日800円を上限に負担(月額上限:1,600円)

※手続きなどは市町によって異なります。詳しくは、お住まいの市町の窓口にお問い合わせください

ココロンパスポート

中学校入学前のこどもがいる家庭が対象で、協賛店(ながさき子育て応援の店)で提示すると、お得なサービスや便利なサービスが受けられます。

パスポートの発行は
県公式LINEから!



問合せ 県のこども未来課 ☎ 095-895-2683(ココロンパスポートに関すること)
県のこども家庭課 ☎ 095-895-2442(その他の事業に関すること)

県政 特集

結婚の希望がかない、安心して こどもを生き育てられる長崎県に

こどもが夢と希望を持ち成長できる環境をつくり、安心してこどもを生き育てることができる社会を実現するため、県では、結婚、妊娠・出産、子育てについて、県民の皆さんの希望がかなえられるよう切れ目のない支援を行っています。



結婚を希望する方への支援

長崎県婚活サポートセンター「あいたか」

県庁2階に設置している「あいたか」では、結婚を希望する20歳以上の方のすてきな出会いを応援するため、ご本人やご家族からの婚活や結婚に関する相談にお応えするほか、年間130件以上の出会いイベントを開催しています。



「あいたか」のお見合いシステム

1対1の出会いをサポートする会員制データマッチングシステム。スマートフォンやパソコンからお相手探しができます。今年7月までに、525組の方々がご成婚されました。

お見合いシステム会員向けのサポート

気に入ったお相手とお引き合わせから交際まで、婚活サポーターから親身なサポートが受けられます。

コミュニケーションセミナーや大手化粧品会社によるメイクアップセミナーなどへの参加や、専門の婚活アドバイザーへのお悩み相談もできます。

「あいたか」や市町主催の
出会いイベントへ参加を申し込むと...



お見合いシステムの登録料が半額!

登録したきっかけは?

- ・県が運営しているので安心だと思いました。
- ・結婚を意識した交際を考えている人多そうだと思いました。

登録のメリットは?

- ・登録料が月額換算で約420円と安価です!
- ・会員登録時に独身確認があるので信頼感があります。

利用してみて感じたことは?

- ・婚活サポーターに気軽に悩みを相談でき、参考になるアドバイスをもらえました!
- ・婚活サポーターが付いてくれる心強さがありました。



あいたか

問合せ ☎ 095-893-8860

長崎県婚活サポートセンター



「こども時間」の充実

こどもにとって最も身近な家族と過ごす時間の大切さを伝え、こどもが心豊かに生活できるよう、こどもと向き合う時間である「こども時間」の充実を推進しています。

毎月第3日曜日は、家庭の日

月に1日は、家族でゆっくりと過ごし、絆を深めませんか？

家族の愛情の中で、ほっとできる居場所となるのが家庭です。「家庭の日」は、家族そろっての団らんの機会を増やして、愛情と信頼に結ばれた温かい家族関係を育てる契機とする日です。

親子で絵本の読み語り！

地域のイベントと一緒に参加！

共家事・子育て

家事や子育てをみんなでシェアしましょう！

女性に偏りがちな家事や子育て。夫婦をはじめ、家族や地域など、みんなでシェアする「共家事・子育て」を実践して、こども時間や自分の時間をより豊かにしましょう。家事の分担を家族で話し合うなど、できることから始めてみませんか。



詳しくはこちら



子育てしやすい職場環境づくり

仕事と子育ての両立支援に企業も取り組んでいます！

働く人が安心して子育てができるよう、ライフステージに応じた働きやすい職場づくりに取り組み、こども時間の充実などを後押ししています。



Nぴか



ながさき結婚・子育て応援宣言

県民一体となって子育てを応援しています！

ココロねっこ運動

「できることから、大人から！」

こどもの心の根っこが育つためには、豊かな土壌が必要で、その土壌をつくるのが大人の役割です。ココロねっこ運動は、大人のあり方を見直し、こどもたちが健やかに成長できる環境づくりを目指しています。

地域でのあいさつ・見守りなど身近な取り組みを勧奨するほか、「パパ・ママお仕事体験」などの体験活動や電子メディア環境改善イベントを開催するなど県内各地で活動しています。



詳しくはこちら



もっと知りたい！皆さんへ

長崎県ハッピーライフデザイン応援サイト ながハピ！子育てココロネット

子育てに関するさまざまな情報をまとめたウェブサイトです。イベント情報や支援制度の情報など、多様な情報を掲載しています。



ながハピ！
子育てココロネット

一人で悩まず、ご相談ください

こどものこと、生活のこと、仕事のことなど、皆さんの相談したい内容に応じた対応ができるよう、さまざまな相談窓口を設置しています。詳しくは、ウェブサイトをご覧ください。



長崎県知事
大石 賢吾

長崎県にとって、こどもは宝物であり、未来そのものです。そんなこどもたちを県民一人一人が当事者としてしっかり育てていくという気運を醸成していくことが、今求められています。

私も皆さまと力を合わせて、ここでこどもを産み育てたい、ここで生まれ育って良かったと思っていだけるような長崎県をつくってまいります。

問合せ 県のこども未来課 ☎ 095-895-2683 広報テレビ番組「みじかなナガサキ」(民放3局)でも今回の特集を10月と11月に放送します。

こどもが主役、みんなで育てよう！

県では、社会全体で子育てを応援する気運をより一層高め、こどもの意見や声を大切にして、こどもに関する取り組みを社会の真ん中に据える「こどもまんなか社会」を実現するため、さまざまな取り組みを行っています。

こどもたちの意見を取り入れる取り組み

こどもへのアンケートや高校生などとの意見交換会を通して、こどもたちの意見や声を聴く機会を設けています。今後も、こどもの意見や声を施策の評価や今後の検討に役立てることで、こどもの声を大切にする「こどもが主役」の長崎県を目指します。

「こども場所」の充実

昨年度実施したこどもへのアンケートによると、身近に自分の居場所があると答えたこどもは半数以下にとどまり、さらに多くのこどもは好きなことをして自由に過ごしたいと思っていることが、改めて分かりました。

こうした現状を踏まえ、県では、こどもが「ここにいたい」と思える居場所や、「体験したい、経験したい」をかなえられる「こども場所」を充実させていきたいと考えています。

こども場所とは

- 安全・安心で多様な居場所
- チャレンジとワクワクが体験できる機会や場

こうした環境がこどもたちの身近にあふれる社会を目指しています。



食・交流の場(こども食堂)



体験活動の場(自然体験)

先進事例 <誰でも自由に出入りできる放課後の遊び場SUNKIDS>



「こども場所」を作ったきっかけ

「こどもたち同士で声をかけあい公園で遊ぶ」ような昔は当たり前だった光景が、今ではなかなか見られなくなり、もっと自由に遊べる時間と場所を作ってあげたいという思いで始めました。

こどもたちの様子

活動の中で、学校や家では見せない顔を見せたり、けんかやけがをすることもあります。そのような経験の中で、こどもたちはすくすくと成長していきます。これからもこどもたちの成長を見守っていききたいと思っています。

社会全体で「こども場所」を応援していく気運の醸成に取り組んでいます

■ながさきこども場所充実アクション

居場所づくりや体験の機会づくりなどの活動によりこども場所の充実に取り組む、またはこども場所の取り組みに賛同しスペースや人材の提供、寄付などでこども場所を応援する企業・団体、個人を募っています。

■こども場所相談センター

こども場所を立ち上げたい、応援したい方や取り組みを知ってもらいたい方に対し、助言や関係機関とのつなぎを行う相談センターを県庁内に設置しています。

とき 月曜～金曜 9時～17時(祝日・年末年始を除く) ☎ 080-5218-0455 ✉ n-kenmin2@eos.ocn.ne.jp

■長崎県こども未来応援基金

こどもが夢や希望を持って健やかに成長できる社会の実現を目的として新たに基金を創設しました。寄付金を活用し、こどもの居場所づくりや体験の機会の提供への支援をはじめとするこども施策を推進します。皆さまの温かいご支援をよろしくお願いいたします。

すすめるけん

県がすすめている取り組みを紹介します！

人を呼び込み、住み続けられる「しま」へ

県内の離島地域は、本土地域以上に人口減少が進んでいます。県では、平成29年4月に施行された「有人国境離島法」に基づく国の交付金を活用しながら、「しま」の活性化に取り組んでいます。

有人国境離島法とは

有人国境離島法とは、有人国境離島地域が有する日本の領海、排他的経済水域の保全などに関する活動拠点としての機能を維持するための法律です。有人国境離島地域のうち、継続的に居住ができるような環境の整備が特に必要な地域を「特定有人国境離島地域」といい、本県では対馬・壱岐島・五島列島の3地域・40島が指定され、国の交付金を活用した支援を行っています。

主にこのような支援を行っています

●航路・航空路運賃の引き下げ

特定有人国境離島地域の住民が本土と行き来する際の航路運賃や航空路運賃の引き下げを支援しています。



●物資の費用負担の軽減

特定有人国境離島地域で生産された農水産品(生鮮品)の本土までの移出や原材料の移入にかかる輸送コストを支援しています。



●雇用機会の拡充

民間事業者などによる創業・事業拡大のための設備投資資金や人件費、広告宣伝費などの費用を最大5年間支援しています。



●滞在型観光の促進

「もう一泊」してもらうための旅行商品の企画・開発や販売促進などにかかる経費を支援しています。



これまでの取り組みによる成果

県では市町とともに、国の支援制度を最大限に活用しながら、「しま」の活性化に取り組んでいます。これまでの8年間で、1,600人を超える方の新たな雇用の場の創出や移住者の大幅な増加につながっており、人口の社会減が総じて約4割改善するなど、「しま」での暮らしやすい環境の整備が進んでいます。

法が整備されたことで、「しま」を離れる人が減り、移住者が増加するなど、人口減少対策につながっています



有人国境離島法の改正・延長に向けた取り組み

現在の有人国境離島法は、令和9年3月末に法律の期限を迎えます。そこで、8月22日、大石知事と外間県議会議長が関係市町の皆さんと共に、坂井内閣府特命担当大臣をはじめ関係者に対して、有人国境離島法の改正・延長に向けた要望を行いました。

県では、今後も「しま」における支援策の充実・強化に向けて、国に対して強く働きかけていきます。



国への要望の様子

問合せ 県の地域づくり振興課 ☎095-895-2247 [ながさきの国境離島](#)

つたエールけん

県内で頑張っている企業や人にエール(応援)を送ります！

株式会社 大島造船所 (西海市)

専務取締役 生産本部長
大島・香焼工場長 鉄構事業部長

しいば くにお
椎葉 邦男さん



地域と共に発展し、環境対応船の建造など新しい技術にチャレンジ

「明るい大島、強い大島、面白い大島」をモットーに創業以来、地域と共に歩み続ける大島造船所。環境に配慮したウインドチャレンジャー(硬翼帆式風力推進装置)搭載船など、新しい技術に挑戦しながら、誰もが働きやすい職場づくりにも取り組んでいます。

西海市大島町は炭鉱の島でしたが、閉山をきっかけに企業を誘致することになり、1973年に大阪府にあった大阪造船所が誘致にこたえ、大島造船所が誕生しました。現在、鉄鋼石や穀物などを運ぶ「ばら積み貨物船」の建造を中心に、橋梁事業や大島トマトやメロンなどの農産事業も展開しています。2022年には三菱重工業から香焼工場を取得し、洋上風力発電の浮体部分など大型の海洋構造物の受注にも今後取り組む予定です。

海運業界でも省エネ化や脱炭素化が進んでおり、風力で船の推進力をサポートする環境対応船(ウインドチャレンジャー搭載船)を商船三井と共同で実証化し、二酸化炭素(CO2)排出量と燃料の削減が可能になりました。この実証化が令和7年度全国発明表彰^{※1}でWIPO賞^{※2}に選ばれました。今後の海運業界では、環境対応船の活用が広がっていく見込みです。

西海市出身の社員が多く働いているのも特徴の一つ



帆で風を捉えて推進力に変える環境対応船

で、女性社員の割合も高く、溶接やクレーン運転などの分野で活躍しています。社員全員が働きやすい環境の整備に取り組んでおり、今年3月には福利厚生などの制度面が評価され、長崎県の「Nぴか^{※3}」において、五段階認証の最上位である五つ星に認証されました。今後もより魅力ある職場づくりを推進して、お客さまが求めるものを造っていきたくて考えています。

竣工時に行う船の命名式には地域の人も参加でき、大島町では子どもの頃から造船所は身近な存在です。これまで地域と共に歩んできたからこそ、今後も地域と一緒に発展していきたいです。

※1 科学技術の向上と産業の発展に寄与することを目的に、優れた発明や今後大きな功績を挙げることが期待される発明などに貢献した人々を称える賞

※2 国際的な知的財産権(IP)制度の発展を担当する国連の専門機関が贈る賞

※3 長崎県誰もが働きやすい職場づくり実践企業認証制度



天井クレーンを操作する様子

ながさき レシピ

長崎県の
おいしい食材を
使ったヘルシーな
料理を紹介します

西海市特産の豚肉を使った野菜の甘みも楽しめるメニュー

豚肉とビーンズのトマト煮



※写真は2人分

今月の食材 豚肉

たんぱく質と脂質が主な成分で、ビタミンB群が豊富な食品です。バラ肉は、肉質が柔らかく、コクと風味に富んでおり、焼き豚や煮込みに適しているとされています。



作ってくれたのは
料理人
さかもと よういち
坂本 洋一さん

料理コンテスト上位入賞のほか、長崎マスターや優れた技能者長崎県知事表彰など受賞歴多数。テレビ番組や料理教室、学校の授業などで食の大切さや料理の楽しさを伝えているほか、子ども食堂など地域活動にも取り組む。

材料

4人分

- ◎豚バラブロック 400g ◎塩コショウ 適量 ◎タマネギ 70g ◎ニンジン 60g
- ◎セロリ 20g ◎ピーマン 1個 ◎ニンニク 1片 ◎オリーブオイル 大さじ2
- ◎白ワイン 50cc ◎ブイヨン 200cc ◎トマト缶 1缶 ◎ミックスビーンズ 80g
- ◎ドライイチジク 4個

作り方

- ①豚バラブロックを一口大に切り、塩コショウをする。タマネギ、ニンジン、セロリ、ピーマンは5ミリ角、ニンニクはみじん切りにする。
- ②①に白ワイン、ブイヨン、トマト缶、ミックスビーンズ、一口大に切ったドライイチジクを加える。ふたをして強めの中火にかけ、沸騰したら中火で30～40分煮込む。
- ③②にオリーブオイルを入れ、①を中火で豚バラ肉に焼き色が付くまで炒める。
- ④塩コショウで味を調べて完成。

ポイント | 豚バラ肉はしっかり煮込むことでさらに柔らかくなります。

県政 トピックス

「大阪・関西万博」に 九州7県合同で出展しました！

9月3日から5日、大阪・関西万博会場で「九州の宝を世界へ -Treasure Island・KYUSHU-」をコンセプトに九州7県で合同出展を行い、九州各県の豊かな自然や歴史、文化、魅力的な食材を国内外から訪れた幅広い層の皆さんにPRしました。オープニングセレモニーでは、九州各県の知事による鏡開きを行い、来場者の皆さんに各県の県産酒などを振る舞いました。

長崎県ブースでは、「ながおし」美食と絶景の街、長崎」をテーマに、長崎玉緑茶やカステラをはじめとした長崎グルメのPR、波佐見焼や三川内焼、佐世保独楽などの伝統工芸の展示・体験、大型ビジョンでの本県の美食と絶景の解説などを行い、多くの方に本県の魅力を体感いただきました。

万博開催をきっかけに、今後も関西圏およびインバウンドに向けて本県の観光資源や物産をPRするイベントを予定しています。

引き続き、国内外における本県の認知度向上と、観光誘客や県産品の販売促進につなげるため、戦略的な情報発信に取り組んでいきます。

問合せ 県のながさきPR戦略課 ☎ 095-895-2026



オープニングセレモニー



長崎県ブース

新たな総合計画・総合戦略の策定に向けて 県民の皆さんの声を伺っています！

県では、令和8年度から5年間の県政運営にかかる政策の方向性を示す新たな総合計画・総合戦略の策定を進めています。策定に向けて、さまざまな分野の有識者で構成する「長崎県総合計画・総合戦略懇話会」や県内各地域の方々との意見交換会を開催したほか、高校生・大学生などの若い世代や働く女性の皆さんとの意見交換、県政世論調査などを実施し、県民の皆さんから幅広くご意見を伺っています。

大石知事が参加した地域別意見交換会では、農林水産業・観光業などの産業振興や若者と地域が連携したまちづくりなどについての意見交換を行いました。参加者からは、「歴史や自然、地元のおいしい特産品が地域の魅力になっている」、「観光マップに載らないような地域の魅力を発信することも必要」などの意見がありました。

引き続き、県民の皆さんからご意見を伺うため、9月中旬から新たな総合計画・総合戦略の案に対するパブリックコメントを実施します。ぜひご協力をお願いします。



高校生との意見交換の様子



地域別意見交換会の様子

パブリックコメントはこちら▶



問合せ 県の政策企画課 ☎ 095-895-2033 長崎県 総合計画

すくすく いきいき

福祉・医療・子育ての情報発信

がん検診を受けましょう！

10月は
がん検診受診率向上月間です

日本人の2人に1人は「がん」になりますが、定期的ながん検診により、早期発見・早期治療を行うことで、約9割が生存できています。

特に、がん死亡のリスクを減らす効果が科学的に証明されている5つの検診の受診を推奨しています。

検診の種類	対象	受診間隔	検査項目
胃がん	50歳以上	2年に1回	胃のレントゲン検査や胃カメラで異常がないか調べます
大腸がん	40歳以上	年1回	専用キットで採取した便に血液が含まれていないか調べます
肺がん	40歳以上	年1回	胸部のレントゲン検査を行うほか、喫煙歴などによって、痰に含まれる細胞を調べます
乳がん	40歳以上	2年に1回	乳房のレントゲン検査を行います
子宮頸がん	20歳以上	2年に1回	子宮頸部の細胞を採取し調べます

◎がん検診は、費用の一部負担または無料で受診することができます。詳しくは、お勤め先またはお住まいの市町の担当窓口へお問い合わせください。

問合せ 県の医療政策課 ☎ 095-895-2467

長崎県 がん検診

募集

第22回長崎県ねんりんピック 「生きがい作品展」出展作品募集

12月18日(木)～21日(日)に長崎県美術館で開催する「生きがい作品展」の出展作品を募集しています。



対象 県内在住で60歳以上のアマチュアの方

部門 絵画、写真、書、工芸・彫刻

申込 10月31日(金)まで

※詳しくは、ウェブサイトをご覧ください

問合せ (公財)長崎県すこやか長寿財団 ☎095-847-5212

長崎県すこやか長寿財団

県営住宅の入居者募集

募集住宅の申込書類などを10月24日(金)から県住宅供給公社の本社および各地区事務所、県庁、各振興局(長崎・県北・県央)などで配布します。18歳以上であれば単身での申込みも可能です。

申込期間 郵送受付:10月24日(金)～11月3日(月・祝) 窓口受付:11月7日(金)～10日(月) ※申し込みは原則郵送(消印有効) 申し込み多数の場合は抽選

問合せ 県住宅供給公社 ☎095-823-3050 佐世保事務所 ☎0956-22-9612 諫早事務所 ☎0957-26-9053 大村事務所 ☎0957-52-6825

長崎県住宅課

長崎歴史文化博物館 無料 開館20周年記念イベント

開館20周年を記念したイベントを開催します。

①リレー講座最終回
「江戸から見つめた長崎の絵画」

とき 10月4日(土) 14時～15時30分

講師 植松有希(板橋区立美術館学芸員)

②常設展県民無料サービスデー

対象 長崎県民の方

とき 11月3日(月・祝) 8時30分～19時(最終入館18時30分)

問合せ 長崎歴史文化博物館 ☎095-818-8366

長崎れきぶん

気軽にスポーツしよう! 平日スポーツ教室・ 休日スポーツイベント 無料

ピクニックボールやランニングなど誰でも参加できるスポーツ教室や、バブルサッカーなど親子でも楽しめるスポーツイベントを開催します。

対象 小学生以上の方

とき

①平日スポーツ教室

毎週水曜日19時～(1月28日(水)まで) ※12月24日(水)、31日(水)を除く

②休日スポーツイベント

9月21日(日)、10月26日(日)、11月29日(土)、12月14日(日)、1月24日(土) ※いずれも11時～

ところ 長崎スタジアムシティ(長崎市幸町)

※事前申し込みが必要です。詳しくは、ウェブサイトをご覧ください

問合せ 県のスポーツ振興課 ☎095-895-2781

長崎県スポーツ振興課

10月17日～23日は 薬と健康の週間です 無料

医薬品を正しく使用することの大切さ、薬剤師などが果たす役割の大切さを一人でも多くの方に知ってもらうために、街頭キャンペーンを行います。



とき 10月19日(日)12時～15時
ところ ベルナード観光通り(長崎市浜町)

※薬剤師が薬の飲み合わせや副作用に関する相談などに対応します

問合せ 県の薬務行政室 ☎095-895-2469

長崎県薬務行政室

“みなとオアシスNAGASAKI” ながさきベイフェスタ

長崎港ベイエリアをつなぎ、マルシェやステージイベントなど、みなとがにぎわうフェスタを開催します。

とき 10月25日(土)

ところ 長崎水辺の森公園(長崎市常盤町)、プラタナス広場(長崎市元船町)、おのうえの丘(長崎市尾上町)



問合せ みなとオアシスNAGASAKI運営協議会 ☎095-801-2210

ながさきベイフェスタ

令和7年度長崎県戦没者 追悼式

本県出身の戦没者に哀悼の意を表し、恒久平和を祈念するため、追悼式を開催します。

とき 10月22日(水) 10時30分～
ところ シーハット大村(大村市幸町)

※一般参列を希望する方は、会場へ直接お越しください
※平服可、駐車場は一般駐車場をご利用ください
※詳しくは、ウェブサイトをご覧ください



問合せ 長崎県戦没者慰霊奉賛会 ☎095-844-3868

長崎県戦没者追悼式

休日労働相談会 無料

職場で起こるさまざまな労働トラブルについて、働く方と事業主の方からの相談を受け付けます。

①面談相談

とき	ところ
10月19日(日) 10時～16時	県北振興局天満庁舎(佐世保市天満町)
10月26日(日) 9時30分～16時30分	県庁(長崎市尾上町)

※当日受付も可能ですが、事前予約を優先します

予約方法 電話(☎095-894-3571) または右記二次元コードから

②電話相談

とき 10月19日(日) 10月26日(日) いずれも9時30分～16時30分

相談ダイヤル / ☎0120-783-258

問合せ 県の労働委員会事務局 ☎095-894-3571

長崎県労働委員会事務局

秋恒例のさかな祭り 入場無料

鮮魚の即売やセリ体験、試食会など、楽しいイベントが盛りだくさんです。



①松浦おさかなまつり

とき 9月27日(土)9時～13時
ところ 松浦魚市場(松浦市調川町)

②長崎さかな祭り

とき 11月2日(日)9時～14時
ところ 長崎魚市場(長崎市京泊)

③西海の恵 佐世保漁港お魚まつり

とき 11月9日(日) 8時30分～14時
ところ 佐世保魚市場(佐世保市相浦町)

問合せ 県の水産加工流通課 ☎095-895-2871

長崎県産品イベント

第20回ながさき 水産科学フェア 無料

水産研究施設や練習船の一般公開のほか、海の生き物紹介やサイエンスカフェ、体験型イベントなどを行います。

とき 11月2日(日) 9時30分～15時
ところ 長崎県総合水産試験場(長崎市多以良町)ほか

※「長崎さかな祭り」との会場間でシャトルバスを運行します

問合せ 県の総合水産試験場 ☎095-850-6293

長崎県総合水産試験場

情報 ひろば

暮らしに役立つ情報をお伝えします

催しもの

令和7年度 長崎県障害者 雇用支援のつどい 無料

障害のある方の雇用に積極的に取り組んでいる企業の表彰や取り組み事例の発表などを行います。



対象 どなたでも
とき 10月24日(金)13時30分～16時
ところ 県庁(長崎市尾上町) またはオンライン(Webex)

※オンライン参加の場合は10月17日(金)までに事前申し込みが必要です

問合せ 県の雇用労働政策課 ☎095-895-2714

長崎県 障害者雇用 つどい

第39回ながさき “若い芽”のコンサート 無料

オーディションで選ばれた約15名の小・中学生、高校生によるクラシックコンサートを開催します。

とき 10月25日(土)14時開演
ところ 浦上天主堂(長崎市本尾町)

問合せ 県の学芸文化課 ☎095-894-3385

ながさき若い芽のコンサート

読者プレゼント

ジェラートセット (みかん&塩ミルク)

みかんだームのアイスクリーム工房で手作りしているジェラート。名産のみかんを使ったジェラートと西海市内で作られた塩とミルクを使ったジェラートをセットにしてお届けします。ぜひご賞味ください。



30名様

問合せ 道の駅さいかい みかんだーム(西海市西海町)
☎0959-37-4933

応募方法

①クイズの答え ②郵便番号 ③住所 ④氏名 ⑤年齢
⑥電話番号 ⑦右記県民アンケートへの回答を必ずご記入の上、次のあて先までご応募ください。
※個人情報商品の発送のみに使用します

●ハガキ 〒850-8570 (住所不要)
長崎県広報課「つたえる県ながさき」係

●県のウェブサイトから

●締切 令和7年10月末日(消印有効)

なお、当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。
※9月号のクイズの答えは「デジタル」でした



読書の秋!「長崎県わくわくブックリスト」をご存じですか?

県では、皆さんに読書の楽しさや魅力に触れ、親しみを持っていただくために「長崎県わくわくブックリスト」を作成しました。

乳児向けから成人向けまで、図書館職員が選んだお薦めの絵本や小説など300冊が勢ぞろいしています。家族や友人同士で、読んだ感想を共有するのも楽しいですね!

読書に馴染みのない方も、過ごしやすくリラックスして読書ができるこの季節に読書を始めてみませんか?



問合せ 県の生涯学習課 ☎095-894-3365

リストはこちら→

編集後記

子どもたちと向き合い、子どもたちの考えや意見を聞く機会を増やすことで、自分自身も新しい発見があったり、忘れていた子ども時代の気持ちを思い出したりと、気づきを与えてもらうきっかけになり、大人になってもまだまだ成長できるなと感じました。がんばるぞ!

ご意見・ご提案

県では、県民の皆さんからの県政に対するご意見・ご提案を募集しています。

問合せ 県の県民センター ☎095-894-3441

県民アンケート

県の重要な施策や取り組みを分かりやすく説明する「県政特集」ページを設けています。皆さんのご意見をお聞かせください。抽選でプレゼントを差し上げます。

問1

内容は分かりやすいですか?

- ①分かりやすい ②まあまあ分かりやすい
③少し分かりにくい ④分かりにくい

問2

子どもと向き合う時間を増やすためにどのようなことが重要だと思いますか?(複数選択可)

- ①家族や地域などでの家事・子育てのシェア
「共家事・共育て」の実践
②家庭内での時間の使い方の見直し
③働きやすい職場づくりの推進
④地域との交流・助け合い

問3

その他、取り上げてほしいテーマや感想を記入してください。

回答:【問1】から【問2】は番号を、【問3】は具体的に記入してください。

クイズ 「○」に入る文字(ひらがな)は?

県は、子どもたちの安全・安心で多様な居場所、チャレンジとワクワクが体験できる機会や場である「○○○場所」の充実を目指しています。

「ハロウィンジャンボ宝くじ」の購入は県内!

1等、前後賞合わせて5億円!「ハロウィンジャンボ宝くじ」が発売されます。県内で購入された宝くじの収益金は、さまざまな事業を通じて県民の皆さんのために役立てられています。県内各地の対面売場のほか、宝くじ公式サイトからも購入できます。

発売期間/9月19日(金)~10月19日(日)

価格/1枚300円

抽せん日/10月28日(火)

問合せ 県の財政課

☎095-895-2171

V・ファーレン長崎(サッカー)10月・11月ホームゲーム日程

ふるさとのプロスポーツクラブをみんなで応援しましょう!

とき	対戦チーム
10月18日(土) 17時キックオフ	ヴァンフォーレ甲府
10月25日(土) 17時キックオフ	FC今治
11月23日(日) 13時5分キックオフ	水戸ホーリーホック

ところ/ピーススタジアム(長崎市幸町)

問合せ (株)V・ファーレン長崎
☎0957-43-2095

長崎ヴェルカ(バスケット)りそなグループB.LEAGUE2025-26シーズン開幕!

新シーズンのホーム初戦は10月10日(金)ハピネスアリーナにて【佐賀バルナーズ】と対戦します! みんなで応援しましょう!

問合せ (株)長崎ヴェルカ
☎050-3625-2948

10月は骨髄バンク推進月間です

白血病などの血液の病気により、骨髄移植を必要としている方が国内に約1,200人います。骨髄ドナー登録にご協力をお願いします。

対象/18歳~54歳の健康な方
登録受付/献血ルーム「はまのまち」
献血ルーム「西海」
県立保健所 ※要予約

「日本骨髄バンク」のウェブサイトでは、ドナー登録に関するさまざまな情報を掲載しています。

問合せ 県の薬務行政室

☎095-895-2469

交通事故相談

損害賠償や示談の進め方など、交通事故でお困りの方からの相談を受け付けています。

①電話・来所相談

相談窓口/交通事故相談所

県庁(長崎市尾上町)内

相談時間/月~金曜 9時~16時

※12時~13時、祝日、年末年始を除く

②巡回相談

県内各地で毎月開催しています。

とき	ところ
10月2日(木)	対馬市交流センター(対馬市巖原町)
10月3日(金)	杵田市役所(杵田市郷ノ浦町)
10月9日(木)	県北振興局(佐世保市木場田町)
10月17日(金)	松浦市役所(松浦市志佐町)
10月23日(木)	島原市役所(島原市上の町)
10月28日(火)	大村市役所(大村市玖島)

※時間はいずれも10時~15時
※来所相談、巡回相談は相談日の2日前(土日、祝日を除く)までに電話予約してください

問合せ 県の交通事故相談所

☎095-895-2342

お知らせ

長崎県外国人材受入総合相談窓口

無料

外国人材の受け入れに関してお悩みの企業を対象に相談窓口を設置しています。

外国人材の受け入れに関するさまざまな相談対応のほか、留学生とのマッチング支援など、専門の相談員が支援します。お気軽にご相談ください。

相談方法/電話、メール、対面

※対面の場合は事前予約が必要です

受付時間/月~金曜 9時~17時

※祝日、年末年始を除く

問合せ 長崎県外国人材受入総合相談窓口

☎080-4177-1677

二セ電話詐欺被害防止コールセンターを開設しています

県民の皆さんが二セ電話詐欺の被害に遭わないよう、長崎県警察本部のオペレーターが電話で注意を呼び掛けています。

◎コールセンターは、口座番号や暗証番号を尋ねたり、現金を要求することはありません

◎「本当に警察かな?」と思ったら、最寄りの警察署または県警察本部にお問い合わせください

期間/令和8年3月31日(火)まで

※土日、祝日、年末年始を除く

問合せ 県警察本部生活安全企画課

☎095-820-0110

